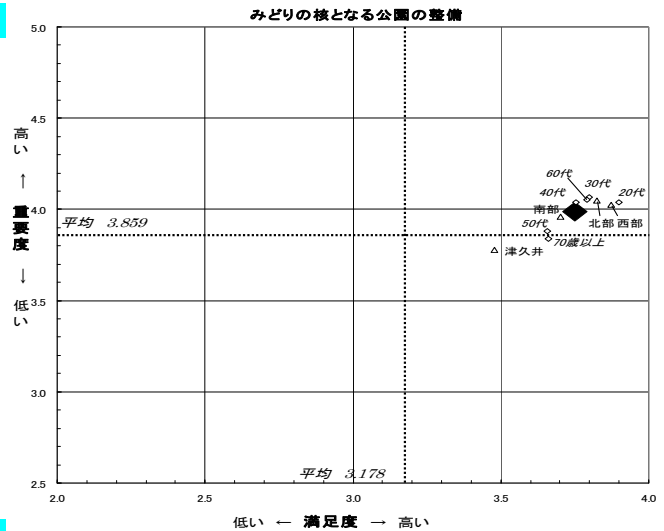


4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.751で121施策の中で1番目。
 ○重要度は3.987で45番目である。
 ○改善要望度は-0.3144で109番目である。
 ○年齢別にみると、満足度は20代で最も高く、50代で最も低くなっている。重要度は30代で最も高く、70歳以上で最も低くなっている。
 ○地区別にみると、満足度は西部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。



5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4(2)1	4(2)1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	(4)21	(4)21	市民満足度調査は平成15年度の調査開始以降一貫して第1位となっており、多くの市民の方から高い評価を得ているとともに前回との比較では満足度数も上昇している。
合計		6		評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 A

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	市民満足度調査では満足度が第1位となっており市民のみどりの拠点確保へのニーズは高い。今後も整備が続く相模原麻溝公園をはじめ、都市計画決定されている(仮称)城山中央公園の整備や、規模の拡大が検討されている淵野辺公園など多くの市民に親しまれるみどりの核となる公園づくりが課題。また、公園への公共交通機関による円滑なアクセスの向上が課題である。
解決策	みどりの核となる公園の整備には多大な事業費が必要となることから特定財源の確保に努めるとともに、都市計画決定されている公園について計画的な用地取得(土地開発公社先行取得を含む)を進める。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

客観的に成果を測定できる指標設定を行う必要がある ・全体計画の進捗が測れる指標など	2次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 A
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

